

平成27年度埼玉県流域下水道事業会計決算の概要について

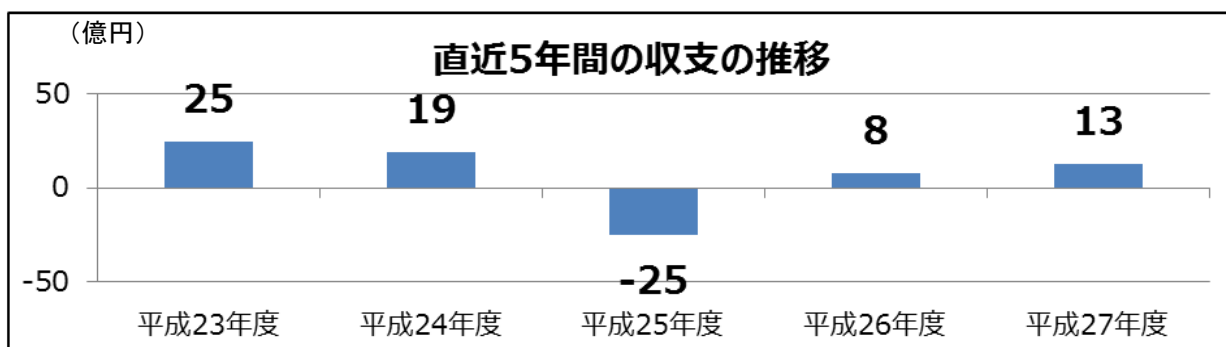
1 収支の状況

■ 当期収支 13億3,300万円の純利益

区分	平成27年度	平成26年度	比較
事業収益 (維持管理負担金)	486億8,900万円 (220億8,600万円)	472億7,100万円 (216億1,800万円)	14億1,800万円の増 (4億6,800万円の増)
事業費用 (維持管理費)	473億5,600万円 (212億3,300万円)	464億5,400万円 (211億7,300万円)	9億200万円の増 (6,000万円の増)
収支差	13億3,300万円	8億1,700万円	5億1,600万円の増

【収支差増加の主な要因】

- ・平成27年度から2流域（荒川左岸南部、中川）の負担金単価を改定
- ・施設等の老朽化に伴い修繕費が増加するが、原油安の影響により電気料が減少したため、維持管理費は横ばい



- ・平成25年度は、関連市町への維持管理負担金返還金約32億円を特別損失に計上したため25億円の赤字

2 業務量の状況

■ 流域下水道の区域 8 流域 47 市町（処理人口 約 530 万人）

■ 年間処理水量 6 億 5,300 万 m³/年

（対前年度比 600 万 m³/年の増、処理水量は過去最高）

【増加の主な要因】 閏年による処理日数の増、降雨量の増等

（参考）

流域名	関連市町	年間処理水量 (m ³ /年)	処理人口 (人)
荒川左岸南部	さいたま市、川口市、上尾市、蕨市、戸田市	2 億 1,802 万	184.4 万
荒川右岸	川越市、所沢市、狭山市、入間市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、三芳町、ふじみ野市、川島町、吉見町	2 億 625 万	159.8 万
中川	さいたま市(一部)、川口市(一部)、春日部市、草加市、越谷市、八潮市、三郷市、蓮田市、幸手市、吉川市、白岡市、伊奈町、宮代町、杉戸町、松伏町	1 億 5,184 万	131.8 万
荒川左岸北部	熊谷市、行田市、鴻巣市、桶川市、北本市	5,064 万	32.8 万
古利根川	久喜市、加須市	1,516 万	11.2 万
荒川上流	深谷市、寄居町	182 万	1.7 万
市野川	滑川町、嵐山町、小川町	412 万	3.6 万
利根川右岸	本庄市、美里町、神川町、上里町	507 万	4.9 万
合計	47 市町	6 億 5,292 万	530.2 万